



發行所 通原 三
和歌山縣 小松原 三
和歌山縣 小松原 三
和歌山縣 小松原 三

苦しめる同胞を救えど

在米本縣人の蹶起

真心の贈物を如何に適正に分配するか

今回和歌山市在住の沿う様左記配給要領に
應造氏の御配慮に依りよつて適正な分配を行
本縣児童生徒に對し、う様希望している。尙
在ロスマンゼルス本縣の禮状等一切は縣より
人より多量のアメリカ一括して送付すること
製學用品、日用品等がになつてゐるから十一
代表者清水三彦氏義月十日迄學務課宛提出
で贈與され關係者一同せられたい。
を感激させた。縣當局 義捐物資配給要領
ではその美しい趣旨に、要援護者及び引揚

主食増配成る

お待ち兼ひであつた主の点充分御了承の上、
食増配も本月一日より愈々皆様の御協力を願
實施されたわねばならない次第で
從來は年令ある。こゝに從來の配
別を平均し給基準量と改正された
のところ今量の比較を示して御
のとは二合七度は二合七
勺と決定し、斯く増
た。配が行われ
配が米、甘
而も米、甘
諸等の作柄
は上作にし
ても、結局
不足を生
じ、相當の
輸入食糧に
寄與しなければならな
い状態であるから、こ

年齢別	現行量	改正量
一歳	一〇〇	一三〇
二歳	一〇〇	一三〇
三歳	一〇〇	一三〇
四歳	一〇〇	一三〇
五歳	一〇〇	一三〇
六歳	一〇〇	一三〇
七歳	一〇〇	一三〇
八歳	一〇〇	一三〇
九歳	一〇〇	一三〇
十歳	一〇〇	一三〇
十一歳	一〇〇	一三〇
十二歳	一〇〇	一三〇
十三歳	一〇〇	一三〇
十四歳	一〇〇	一三〇
十五歳	一〇〇	一三〇
十六歳	一〇〇	一三〇
十七歳	一〇〇	一三〇
十八歳	一〇〇	一三〇
十九歳	一〇〇	一三〇
二十歳	一〇〇	一三〇
二十歳以上	一〇〇	一三〇

新穀まつりに際して

知事談

来る十一月二十三日新の催しを行うことにな
穀稔りの秋を期して神々しい
の恵みを謝し農家各位
の絶えざる勤勞に對す
感謝の微意を表す
爲本縣第一回の新穀まつ
りを舉行し主要食糧の
増産供出功勞者の表
彰を行うと共に演藝、
角力、野球、農産物品
評會及即賣會、新穀まつ
り、大賣出し等各種穀

"Fundamental For the New Education System"

1. Decentralization of much control from central government to local government units.
2. Local Initiation to develop local education systems suitable to local needs.
3. Democratization in finance, control and administration, so that teachers' parents' and students' desires and suggestions will be carefully considered, and so that equality of educational opportunity will become a reality.
4. Professionalization so that promotion will be completely by merit and teaching will become a more attractive, satisfying, and serviceful occupation.
5. Constant Research so that the truth will guide teaching methods and constantly enlighten the subjects matter to be taught.
6. Increasing Service to the Community so that the education needs of all the citizens will be served, and education will become a helpful, enriching, and continuing experience of all citizens of the community.

新教育制度の基本

一、地方分権
二、地方の進歩
三、民主化
四、専門化
五、不斷の探究
六、郷土社會に對する奉仕の徹底

視覚教育便り

流、五〇一六〇
が國の電力事情
寫機用トランス
乃至二Kを
K機用トランス
乃至二Kを
寫機用トランス
乃至二Kを

文化

16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3
16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3
16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3

戦争中南地方 域から歸還せ られた方々

昭和十七年一月以降終
戦迄の間に南方諸地域
から内地に引揚げられ
た軍人、軍屬を除く一
般邦人の方は、お手数
ですが乗船地名、上陸
地名、内地陸上の年月
日、船名及び氏名、住所
を大阪市東區馬場町中
部復員連絡局宛に御通
知して下さい。
(世話課)



南信世佳

秋高く甘藷は肥えた
が配給しても一向歡迎
されぬらしい。夏の南
瓜が今に路傍の畑に轉
つてゐるのも哀れであ
る。▲終戦當時野草や
藪草まであさつて歩い
たことを顧るとまるで
夢のよう。▲これでモ
一ツ三度々々米のオマ
シマが食べられたらな
うてウツカリ氣儘は言
うまい。▲勿体ない話
何にしろ、食糧の増加
は身にしてみなければ
思わなければなら
ぬ。▲所が「勿体ない
とか」「有り難い」とかは
封建思想の殘滓だとケ
チを附ける奴がある。
以ての外だ。▲是こそ
古くから日本民族に芽
生えた尊い宗教的情操
であり、高い道義感な
のだ。▲屁理屈をこね
廻して責任を迴避し、
他人に文句をつけるの
を以て賢明なる民主
義の行き方だなど、ハ
キチがえてゐる現代の
モボ、モガ諸君に借問
したい。▲日本は今や
民主的平和國家を建設
しようとして一歩前進
してゐるのであるが、
崇高なる宗教と深遠な
道義と悠久なる民族
道念を無視して、果し
て世界を包容する人類
平和の目的大願が
達し得られるや否や？
(M)

